



わが進明



〈校訓〉 明るく・正しく・たくましく

URL <https://www.fukui-city.ed.jp/shinmei-j/>

福井市進明中学校
学校たより 第7号
令和6年11月22日

「寒いわ～」 「朝は、布団から、出られんわ」など、登校した生徒たちの会話です。登校時間は、防寒着に身を包み、談笑しながら登校する生徒たちと、さわやかにあいさつを交わす至極の時間帯です。生徒玄関で、時々吹き荒れる風の冷たさに冬の訪れを感じています。

さて、本校の重点目標「キャリア教育」について、各学年が実践している内容を紹介します。

キャリア教育とは、生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択することができるよう、学校の教育活動全体を通じ、組織的かつ計画的な進路指導を行うことです。具体的に「学習指導要領」では、学級活動の内容に「一人一人のキャリア形成と自己実現」を設定しています。ここでいう生き方や進路の選択は、中学校卒業後の高校進学について意思決定することがゴールではありません。中学校卒業後も、様々なことを学んだり、職業経験を積んだりしながら、自分自身の生き方や生活をよりよくするため、常に将来設計を描き直すこと、目標を段階的に修正して、自己実現に向けて努力していくことができることが大切なのです。そこで本校では、生徒が自分の生き方について考える教育活動（SHIN 化プロジェクト）を系統的な実践として以下の取組を行い、今後の授業に繋いでいます。

○1年生「次世代育成セミナー」

ジェンダーにとらわれない男女共同参画社会を形成するため、性別にとらわれることなく、進路や職業を選択する意識を育てる。

○2年生「職場体験学習」

職場体験を通して、学校での学習が社会でなぜ大切なのか、どのように役立つのか、実際に仕事をしていく上でどのように用いられるのかを知る。さらに、現在の学習と将来の職業生活との関係を理解し、目的を持って学習に取り組む上での重要な契機とし、体験を通して学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感をもって理解する。

○3年生「金融経済教育」

生徒一人一人がお金の使い方や貯め方について学び、金融に関する知識や情報を正しく理解し、主体的に判断できる能力（金融リテラシー）を身につける。



【次世代育成セミナー】



【職場体験学習】



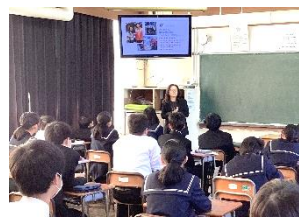
【金融経済教育】

「次世代育成セミナー」では、「わたしが選ぶ進路（一人一人が輝くために）」をテーマにして、後半は女性職員が少ない職業として「JR 駅務員」「新聞社記者」、男性職員が少ない職業として「病院管理栄養士」「病院臨床検査技師」の方々を講師にお招きし、職業選択について生徒と活発な質疑応答を実践しました。前半に性別職域分離についてご講義していただいた大学准教授が「みなさんが活躍する10年後、辞める50年後には、性別職域分離は解消されるかもしれません。なにより、自分が得意なこと、好きなことを考えて、将来なりたい仕事が見つければ、それが

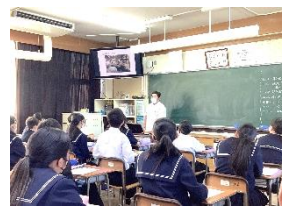
どんな仕事であってもその目標に向かってください」とご講義くださった言葉が印象的でした。



【JR 駅務員】



【新聞社記者】



【病院管理栄養士】



【病院臨床検査技師】

***カラー版は学校HPに掲載してあります。**

～各学年授業風景(後期指導主事学校訪問)～

1年 数学科

表やグラフなどを使って、箱の容積や底面積、周の長さについての変化の様子を調べます。扱う関数関係によって、違った変化をすることに気づき、これからの関数の学習に期待をかける授業です。



$x = 1$ から $x = 6$ まで、箱の容積を求めてみよう。



点を結ぶと・・・これは、正比例の関係ですか？



周の長さのグラフは右斜めに下がるし、表の形がいろいろ違う！

2年 数学科

登場人物の動きをグラフで正確に表し、グラフから二人の登場人物が出会うポイントを予測する授業です。生徒が作成したグラフを検証すると、時間が前後することになり、それを基に考え方の思考を深めていきます。



二人の動きをワークシートに記入しましょう。



グラフを共有しよう。様々なグラフを見せるよ！



二人が会うことができない時間帯は・・・。

3年 社会科

「効率」と「公正」の見方・考え方の素地を養うとともに、社会全体でこれからの適切なバランスを考えて意思決定することの重要性に気づかせる授業です。凍結防止剤をどのように散布すべきなのか、価値判断の根拠を論理的に説明しています。



なぜ、全部の道路に凍結防止剤をまかないのかなあ？



お金がかかるし、時間もかかるな。どうするか？



架空の町で凍結防止剤をどのように散布するのか、説明します。